



黒陵

SINCE 1924



CONTENTS

- p2~5 特集「教えて先輩!!」
- p6~9 体育祭集合写真&クラスTシャツ
- p10~12 燃える黒陵 活動の記録
- p13 黒陵祭写真集
- p14~15 職員紹介
- p16 校長・PTA会長あいさつ 編集後記



特集 教えて先輩!!

「こんなとき、みんなはどうしているの？」
 「どうやって、悩みを解決したの？」
 そんな黒陵生の疑問・質問に、
 黒陵生と先生方、保護者が全力で答えます!!



～生徒から生徒へ質問～

1.部活と勉強をうまく両立するために
 行っていることを教えてください。

朝や夜の時間を必ず確保し、その日の数学や英語の範囲を復習する。平日は小テストがない限り国数英以外の教科はやらない。やるとしたら休日の時間がたくさんある日。▶休日は部活に行く前に勉強を少ししたり、終わってから公共施設に行き勉強する。▶休み時間に宿題を進めてなるべく部活後の負担を減らす。▶1日のスケジュールを細かく立てて、何時になったら絶対勉強する、何時には部活に専念するというメリハリをもつことです。▶勉強や部活の計画を立てる、体が自然と動くように癖付けする。▶切り替えをしっかりとすること!ここまでやったらお菓子ひとつや終わったら好きなドラマなどモチベを作る!▶朝早くに学校に来て勉強する。▶部活動で疲れて夜の勉強は効率が悪く感じたので早寝早起きをして、朝の勉強を大切に。▶良質な睡眠。▶スキマ時間に勉強すること。▶疲れたら潔く早く寝て朝勉強する。▶部活終わった瞬間勉強のことを考えること。

2.休日の過ごし方(部活がない日)を教えてください。

予定が入れば家族と出かけたり友達と遊ぶ。▶部活がない休日は貴重なので、大抵一日中ごろごろする。▶勉強のやる気が出ないので施設をたまに利用しています。▶朝は平日の学校がある日と同様に4時30分に起床し、適度な休憩をとりつつ19時00分まで勉強します。この後の時間は読書などにあてて、23時30分に就寝です。▶10時 起床、11時 家族と買い物、12時 昼食、13時 帰宅、16時 勉強。▶勉強だけでなく、普段の疲れを癒すために自分の好きなこともしてリフレッシュしている。▶推し活。

3.将来目指している職業とそのなりたい職業のために、今頑張っていることや、進路はどのように決めているのか教えてください。

空港で働くこと。英会話に通ったり、英単語テストを頑張ること。▶お金が稼げてAIに取られない仕事に就く。▶職業: 教員、頑張ること。勉強面は国数英。あとは実績づくり、進路: 国立大に行きたいので、自分のやりたいことができる学部学科があるかどうかをみて決めてます。▶食や医療な

ど、人の健康に関わる分野に興味を持っています。自分は何が好きなのかということと考えたら、私は少し進路が固まってきました。▶将来は医師を目指しており、医学部医学科を志望しています。日々の生活で部活動もあり時間が確保しにくい中ですが、移動時間を無駄にせず朝は朝読書が始まる2時間ほど前に学校に来て勉強をする習慣や環境を整えるようにしています。進路は両親や担任の先生と相談をしたり、自分が感じたインスピレーションを大切にオープンキャンパスなどに参加した経験から決めました。▶理学療法士。いろんな大学を調べている。▶周りとのコミュニケーションをとったり、判断力を日頃から鍛えるようにしてる。▶プロダクトデザイナー、特に文房具です!!そのために美術部に転部し、想像力やデザインを考えることを頑張ってます!▶なりたい職業は中学校の体育の先生で、自分は小さい頃から体を動かすことが好きで体育の先生はそれに当てはまっているなと感じた。▶警察官。英語や法律の勉強を頑張っていて、大学は法も学べる人文社会科学部に進もうと考えている。▶幼稚園教諭。自分が幼稚園だったころになんとなく小さい子に教えることが好きだったという経験が一番大きい理由です。▶自分が将来大学などで学びたい学問分野・系統からマッチする大学をいくつか絞り、その大学にしかない特徴や強みを見つけて進路を決めている。学びたいことが見つからない人は、自分の好きなことと繋げてみてもいいかも。(例:読者が好き→文学系統を学びたい)▶薬剤師。勉強をいつも以上に頑張っている。静岡県立大学薬学部に進学したい。▶医療職を目指し、日頃の勉強や様々な体験活動の参加で進路を明確にしています。▶医者。ただ勉強をするだけでなく、人とのコミュニケーションの際に相手がどんなことを考えているかを踏まえた上で相手が欲しそうな言葉をいうこと。

4.黒北の良いと思うところを教えてください。

勉強も部活も頑張ることができる。▶先生が面白い。▶リスが可愛くて癒される。▶生徒一人一人に底力というものがあり、達成したいことに前向きに取り組む姿勢があること。また、先生が生徒に対して熱心な教育をしてくださることで、分からないところは分からないと質問ができる環境があることです。▶先生方が勉強、大学について詳しく教えてくれる。▶歴史が深い、OB、OGの黒北愛がすごい。▶体育祭が3日間とても楽しいです!!優しく相談に乗ってくれる先生がいるところ!!▶生徒が優しい。▶他の高校と比べて登下校のリュック率が高く、勉強に対してとても真面目なところ。▶お互いに助け合える環境があるところ。▶先生が親身になって指導してくださること。▶文武両道

5.嫌なことだがやらなければいけないことを、どのようにして乗り越えるのか教えてください。

いつかはやらなければならない時が来ると考えること。▶自力でやって分かなければ分かる人に聞く。▶やるしかない!と自分に言い聞かせる。▶ご褒美を自分で設ける。▶これをやれば楽になる。将来できない苦しみなら今のうちに経験として積んでおいた方が良い。やろうと思った時にはできないことになっているなら、少しでもこの決断を早く行い、今しかできないことを最大限やろう!という考えで乗り越えています。▶自分のためではなく人のためと考える。▶目標を立てて取り組む。▶何事もやること、本当に無理なら逃げる。▶いつかやりたいことなど野望を書き出して、嫌なことでもやりたいことのためにやってやるという気持ちで乗り越える。▶それをやり切った時の達成感を想像したり、今やらなければ後に自分が後悔してしまわないかを考えたりして行動に移す。▶尊敬しているスポーツ選手の名言を見返す。▶気合。音楽を聞きながらやる。▶小さな目標を立てて達成感を得て前向きに取り組めるようにしています。嫌なことでもやってる自分に酔ってます。▶絶対に将来役立つと信じて頑張るしかない。

6.おすすめの勉強法、効率の良い勉強法、学習において集中力をあげる方法を教えてください。

(暗記系の勉強で)家族に問題を出してもらって1秒で答えを返せるようになるまで繰り返す。▶やる気があるときに一気にやる。▶スマホを部屋の外に出す。▶できれば図書館などの話し声が少ないところで勉強するとスマホを近くに置かないもしくは勉強に使わないアプリは削除かブロックアプリ等で制限する。▶ポモドーロ勉強法。▶集中できる場所を見つける。▶20分タイマーでサイクルをする。▶おすすめの勉強法は、とにかく教科書の語句や解法をどうしてこのようなものが出てきたのか説明できるようになるまで根本に目を向けて考えてみることです。1冊のワークをどの程度で解き終わるのかを考え、取り組む。もしできそうなら何日はどの程度までやるか、具体的な目標を持って取り組んでみてください!①音楽を聴きながらの勉強をやめること。②赤ペンよりも青や緑を使う。集中力を高める効果とリラックス効果があるため。③時間を決めて取り組む。もし眠くなったらすぐに休んで、次の日の朝にその分の勉強を回してみてください!▶集中出来なくなったら座らないで立って勉強する、25分勉強して10分休憩して、の方法をやる。▶その日のうちに復習・単語練習などは1ページ覚えたら前のページの内容を覚えているかを確認しながら定着させる。▶色々な方法を試して自分に合った勉強法を見つけるべきだと思う。▶長時間やる場合は時間を決めて休憩をはさみ、同じ教科をやり続けないようにする。▶スマホなどの誘惑を部屋に置かないこれはほんとに私の方法ですが、文房具を自分のその時の気分によって変えたり教科によって変えたりすると、集中して出来ます!!▶スマホを使えなくすると集中できる。▶ラムネを食べる。適度に仮眠をとる。暗記は、夜やって、翌朝またやるを繰り返す。隙間時間を無駄にしない。▶繰り返し。▶ぶつぶつ唱えながら覚えたい用語を書きなぐる。書きな

ぐる際、文字として書くということに意識せずただ書くという感じです。▶ダラダラとやるのではなく、30分集中。1分休憩。を何セットかやる。▶自分の頑張りを見視覚化すること。YPTなどといったアプリなどで時間を測りグラフに表すことで一日で自分がどれだけ勉強に時間を割いたか視覚化される。▶長時間続けて勉強しない(例:25分勉強&5分休憩の繰り返し)・勉強机に勉強で使う物以外は置かない。▶図書館で勉強する。(周りの人も頑張っている空間で)▶授業と同じで、50分勉強したら10分休憩のサイクルを繰り返す。▶一曲流す間に勉強の準備をする。▶音楽を聴かない。質より量。量をこなす。▶勉強をすきになること。▶音楽を聴く。分かるまでひたすら解く。▶自分に合う耳栓をつける。▶5分やって5分休憩を永遠に繰り返す。

7.普段はどこで勉強していますか。また、勉強のおすすめスポットがあれば教えてください。

おすすめは黒北の図書室です!先輩方が勉強に力を入れていらっしゃるの、自分も同じ空間で勉強ができてるとモチベーションになります。▶普段は塾の自習室でやっています!おすすめは、勉強してる人がある程度いる場所です!!その場所だとスマホを見たくても、周りが集中してやっていてそれを見るといい意味で焦ったり、周りの人がみた時勉強してないと思われるかも?!と思えるからです!!▶さくらホール。▶生涯学習センター。▶基本は家たまたに気持ちをリフレッシュしたい時は喫茶店やカフェで数時間勉強している。▶主に学校、さくらホール、駅前のおでんセブラザで勉強しています。集中力が切れたら随時このうちのどこかに移動しています。



~生徒から先生・保護者へ質問~

1.苦手な教科の取り組み方を教えてください。

【先生の回答】得意教科で勢いをつけてから取りかかる。▶まずはできない自分を認めること。欲張らずに毎日2ページずつとかでも確実に理解する。教科担任の先生に毎日質問しに行くのもいいかもしれません。▶とりあえず、外面(そとづら)だけ"できる風"を装い、モチベーションを上げる。解けている気がしてくると集中力が出てくるので、そこからは泥臭く立ち向かう。▶英語が苦手でした。隙間時間や日常生活の時間を活用して単語や文法を覚えました。風呂場でも単語帳を読んで覚えるようにしました。▶英語が得意で古文が苦手だったので、古文を英語に置き換えて覚えていました。「む」はwillで「べし」はshouldです。▶ひたすら問題を解き、自分のわからないところを洗い出した後解説を読むなり、友達に聞くなりしていました。

【保護者の回答】繰り返し復習する。▶どこの分野が苦手なのかを把握し、そこを重点的に取り組み、繰り返し復習する。▶少し違う視点からアプローチしてみる。自分が勉強して覚えるのではなく自分以外の誰かに覚えてもらう感覚で勉強してみる。▶とにかくノートに書く。書かないと覚えられない。▶わたしは歴史があまり好きではなかったのですが、ドラマや映画などのコンテンツから興味を持ち、その人物について深く調べるうちに、時代背景等についても知りたくなり…という感じで、徐々に興味関心の幅を広げていきました。▶一気に終わらせようとしなくて少しずつ覚えるようにする。

2. 高校生のうちにやった方がよいことを教えてください。

【先生の回答】高校生活を思いっきり楽しむ! ▶勉強でも部活でも、これ以上ない程取り組む。何が自分にプラスになるか分からないので、何でも勉強して、本を読んだりニュースを聞いたり、たくさんの物事に触れる。▶お母さんのお飯をお腹いっぱい食べること! 家族で食卓を囲んでいろんな話をすること! ▶ゴールから逆算して学習計画を立てること。何でも良いので何かに打ち込む経験。▶興味ないことをやってみる! あえて自分とは関係ないものに取り組むことでいろいろな視点で物事を考えられるようになります。▶友達とおしゃべり。毎日会っていたから喋れたんだな。貴重だったなと今思います。人に遠慮しすぎず、自分のやりたいことをやったほうが良い。自分のための人生、自分のための高校生活です! ▶評論を読む。哲学書を読む。▶部活動。「芸は身を助ける」という言葉がある通り、社会人になってからの話のネタになるなど、他人との関係作りの一助となる。

【保護者の回答】楽しく友達と元気に悔いなく過ごす。青春は一瞬。▶自分たちで企画したものを作り上げて実行すること。▶初挑戦し、成功や失敗を多く経験。取り組んだ分の成果、結果がどうだったかで次へ繋がるので、より多くのことを体験してほしい。▶何でも。経験は宝。やらない後悔より、やって後悔したほうが良い。▶資格取得。

3. 勉強のモチベーションを保つ方法を教えてください。

【先生の回答】目標をもつ! ▶自分のなりたい姿を脳裏に描き続ける。▶明確な目標をもつ。大学生になったら…「あれをして遊ぶんだ」「〇〇に旅行に行くんだ」と妄想する時間を設ける。▶甘えに負けたその一瞬で全国の数千人に追い抜かれたという危機感をもって、メンタルを鍛える。▶憧れの人物を常に意識する。芸能人とかスポーツ選手でもいいけれど、もっと身近な存在に憧れがいるとなおよい。自分にもできるはずって奮い立たせることができます。▶ゴールから逆算した学習計画を立てること。ゴールを達成するために何をすべきかを細分化すること。(100マスシートや9マスシートの作成)・元気をもらえる人に会うこと・取り組みを可視化できるようにする(例)参考書や問題集で間違えた問題に付箋を貼る⇒解けたらはず。付箋が増えたとその分自分が取り組んでいることがわかりモチベーションになりました。▶自分より少しできる友人と対決。自然と人一倍努力するようになります。▶一人では集中力を保てないので、友人と毎日英単語のテストをしていました。▶夢中になれるものを見つける。▶自分を褒める。

【保護者の回答】勉強が終わった後の楽しみを用意する(ご褒美) ▶たまに遊びに行くなど休息もきちんととる。▶息抜きと学習時間のメリハリをつける。▶将来やりたい事や進路先を明確にする。明確に出来ない人は「勉強すればしただけ

将来の選択肢が増える可能性が広がる」と思う。▶自分の学習ノート作成に命を掛ける→自分だけの参考書が出来上がる→楽しくなる→継続する。▶次の楽しみなイベントを全力で楽しむ為にその日まで頑張る。終わったら次の楽しみをみつけてまた頑張る。▶お気に入りの文房具で勉強する。

4. 集中して勉強するコツを教えてください。

【先生の回答】机を片付ける。朝やる。1時間に1度は休憩を入れる。勉強場所を変える。他教科に飽きたら英語の音読をする。▶自分好みのBGM。▶勉強する環境を整えて、気が散るものを排除する。15分でも30分でも時間を決めて、その時間は考え抜く。▶短時間を積み重ねる。▶危機感。▶好きな環境を見つけて、その中で勉強する。▶集中できる環境に身を置く。(同じ目標を持つ仲間が集まるところ。静かで人がいない場所、自宅で朝の時間、自宅のリビング等)・時間を決めて取り組む。(60分やったら10分休憩など) ▶放課後教室で勉強。とにかく始める。あえて集中しない。いきなりOFFからONは大変なので、半分惰性で始めて気づいたら集中している。▶努力は苦しい。夢中になれるかどうかは鍵。▶好きな教科から勉強していく。

【保護者の回答】集中出来るまでは軽いタスクから取り掛かり、ゾーンに入り始めたら最後までやり切る。眠い時は、仮眠を取る。▶睡眠時間はしっかりとる。苦手(嫌い)な科目と得意(好き)な科目を交互にやる、休憩する時は勉強する部屋から出てしっかり切り替える。▶小まめに目標を設定し、時間を決めて行う。▶自宅でなく図書館など環境を変えて勉強する。▶リラックスした空間にいること。▶朝早く起きて勉強する。▶集中できる場所を見つけて、時間を決めて取り組む。▶音を消します。スマホやテレビなど。

5. 勉強の質を上げるにはどうすれば良いか教えてください。

【先生の回答】勉強量を確保する。少ない勉強時間内では質は上がらない。▶どうしてこの答えになるのか、考え方を徹底的に理解する。▶自分の弱点・克服すべき点を把握して、それをもとにどういう勉強が必要か考えて、計画を立てて、勉強をすると質が上がるでしょうか…。▶自分に合った勉強スタイルを確立する。(そこまでは非効率でも模索する)(例)・参考書は半分くらい内容がわかるものを選ぶ。・複数の参考書・問題集を取り組むよりも、1冊を繰り返し解く。・間違えた問題に付箋を貼る。⇒全部解き終えたら付箋が貼っている問題だけを再度取り組む。・間違えた問題について、調べた自分だけのノートを作る。隙間時間やテスト前にそれを見返して理解を定着させる。▶復習命。「どれだけ問題を解いたか」ではない。「どれだけ解けるようになったか」が大事。1度見た問題は2度と間違えないように解き直す。▶夢中になること。関心を持つこと。「なぜ」、「どうして」と疑問を持ち、説明できるように理解すること。

【保護者の回答】その日のうちに復習。▶理由付け、目的をはっきりさせる。ダラダラやらず、『〇〇になるために、今自分にはここが足りないからこれくらい課題をやる』『〇〇までにはこうなりたいから、今はこれをやる』等の意識を書き出して貼っておく。▶30分集中して学習し5分休憩、を繰り返し取り組むことで集中力を高める。▶しっかり睡眠をとる。定期テストなどの解き直しをして自分に必要な勉強は何か明確にする。計画をたてる。▶過去問など実践に近い問題にたくさん取り組む。▶今の時代だと、教科書以外にも動画視聴などのいろいろなやり方で学ぶことができるので、とても恵まれていると思いますが、あえて教科書などの印刷物と向き合うことが、意外と質を上げられるのではないかと思います。

6. 高校生の頃、土日はどこで勉強していましたか。

【先生の回答】自分の部屋。または、家族が寝てからは居間。
▶県立図書館。▶学校が開いていれば学校。閉まっていれば図書館。

【保護者の回答】学校の学習室。▶図書館などの公共施設、学校(開放)、自宅。▶友人宅。▶早朝の教室。

7. 高校時代、自分の進路についてどのように考えていたか教えてください。

【先生の回答】東京に行ってホコ天に出るため、東京の大学へ行きたい。▶将来はきちんと働く!▶英語に関わる仕事があった。▶かっこいい職業に就きたい!そのためにはどこの大学であればいいか…と漠然と考えていました。▶色んなことに興味があって、でもずっと漠然と「教員」が心にあって、自分のやりたいことを全部ひっくるめたら、いつの間にか教員を志していました。後悔は全くしていません。▶もうちょっと多様な職業や世界を見てみてもよかったかな?と思うこともたまにあります。▶自分が学びたいと思えることを学べる学校に進学しようと考えていました。▶「〇〇大で何を学んで卒業後は…」とイメージしていました。計画通りに進みましたが、視野を広く、全く違った進路について考えても面白かったなと少し後悔。▶自分が学びたい事、好きなことができれば良いやと漠然と考えていた。

【保護者の回答】自分の個性を生かせる職業を考えたい。▶なりたい職業があり、それに向けて進学して、資格の取得や学びを深めて就職する。▶先輩たちの経験談や進路先を参考にしてみた。▶就職氷河期だったので大学に行くより、正社員で就職できるなら就職しようと考えていました。逆に正社員で仕事が見つからない人が進学していました。▶得意教科が1つだけあったので、それを思いっきり学べる私立大に進学しました。大学在学中に、就きたい職業が明確になりました。▶早く自立すること。▶はっきりとした目標が決まっていなかった。▶高校2年までは本当に迷走していました。高校3年生になり、ある専門職への強い志が固まりました。ホント突然思いついたように…国家資格取得後、25年目突入です。よくあの時見つけたねと高校3年の自分に言ってあげたい。▶どう仕事に結びつかは分からないけど、心理学を学びたいな〜と漠然と考えていました。今はそれに近い仕事をしています。▶今の子達より深く考えていなかったかも。

8. 大学生になったらこれだけはやった方が良いということをお教えてください。

【先生の回答】海外旅行と趣味の追求。▶サークル活動・アルバイト・大学以外の人々との交流。▶旅行!自分の力で意外とどこでも行けるんだな、と思える経験が私を成長させました。一人旅おすすです。▶旅行・同世代同士の交流・アルバイト・起業、社会人になったら上のような時間や機会を持つのが難しくなるため。▶多くの業種でアルバイトをし、お金が溜まったら旅をしてみたいです。世界の広さを知ってください!▶自分が入った先で専門性を持つこと。そのために共に頑張れる仲間を作る。

【保護者の回答】大学は行った事がないですが、信頼出来る人間関係を築き、バイトなどの社会経験を積みながら、悔いのない大学生生活を送ること。▶アルバイト、インターン、旅行、飲み会、遊び、恋愛など一通り。▶バイト。人間関係や稼ぐことの大変さを学べるから。▶大学生の時の友だち

て一生の友だちになるように思います。なので友だちづくり。▶自立とお金の管理。▶一人暮らし、家事の大変さをわかるために。

9. 大学生活における一番の思い出を教えてください。

【先生の回答】4年間の全寮制での生活。毎朝6時から隅田川での全校生徒によるカッター訓練。▶サントリーホールでの演奏会。▶大学時代にオーストラリアに留学して、見聞を広めることができた。▶空きコマに学部棟の自習部屋に集まって、各々レポートを書いたり、おしゃべりしてみたり、固定の教室はないけれど、ここに来たら友だちがいて、自分の居場所があると実感できる瞬間が何度もあり、そのことが私を安心させました。そういうくだらなく何気ない、でも確かに安らぎや刺激のあった、その時間が一番の思い出です。▶仲間と専門書に向き合ったこと。または、旅をしたこと。▶自分の好きなこと、分野が目いっぱいできたこと。

【保護者の回答】良い友達を作り、友達と過ごすこと。友達は大人になってからもずっと付き合いがあるので。友達と過ごす時間は、全て良い思い出なので。▶部活動。マネージャーとして人の役に立てる喜びを知った。▶部活終わりに友達とファストフード店に行き、楽しい時間。▶初めての一人暮らしをして自由に友達とすごせたこと。▶車の免許を取って、行動範囲が広がったときはとても嬉しく、親の車を借りてあちこち出かけていました。▶友人と二週間アルプス縦走。

10. 黒北の良いところを教えてください。

【先生の回答】人柄がいいところ。▶生徒が世界一キラキラしている。▶素直で一生懸命な生徒たちと、四季を実感できる素晴らしい環境。▶OBたちが黒陵OBであることに強く誇りを持っていること!▶勉強だけでなく、部活や課外活動など多岐にわたって熱心に取り組む生徒が多い。そのような場で同年代の仲間と高校生活を送れること。▶真面目なときは真面目だし、ふざけるときはふざけられるところ。▶生徒の皆さんが素直で頑張り屋さんなところ。▶純粋。▶素直な生徒が多く、良い人ばかり。

【保護者の回答】保護者に向き合ってくれる。▶文武両道がかかげ、生徒の学力向上と進学指導に力を入れて取り組んでいるところ。▶先生がしっかりしているところ。部活も一生懸命。行事も楽しそう。▶とにかく真面目。▶歴史があり、伝統校として誇りを感じる。▶授業と行事のメリハリがあり、学ぶときは学ぶ、楽しむときは楽しむ、といった経験ができている。▶挨拶、礼儀が良いこと部活動で培った仲間意識と団結力。▶学校に行った時に生徒が自分から挨拶をしていたので、気持ちが良かったです。



ここには載せきれないほど、
沢山のご回答をいただきました。
アンケートの全文はこちらのQRコードから
ご覧いただけます。
また黒北HPでもご紹介しています。
<https://www2.iwate-ed.jp/ksn-h/>



皆様のご協力、本当にありがとうございました。



2

全員集合& グラスTシャツ



2025 体育祭

6月 23・24・25日

COLLECTION





体育祭



名場面



燃えろ黒陵 活動の記録<前期>

運動部

陸上競技部

春季陸上競技大会

400m	1位	藪崎 凌
三段跳	1位	渡辺 桜舞
200m	3位	藪崎 凌
5000m W	3位	木田 玄貴
三段跳	6位	高橋 纏
4×400m R	7位	永淵・藪崎・高橋・上野
400m H	8位	高橋 利楨
5000m W	8位	平 陽斗
棒高跳	1位	新田里穂子
円盤投	1位	菅原 風菜
棒高跳	2位	松田 伽音
5000m W	3位	赤平 梨倫
砲丸投	3位	菅原 風菜
棒高跳	4位	八重樫莉緒
5000m W	4位	鈴木 あこ
三段跳	4位	菅原 怜
ハンマー投	5位	佐藤 瑠愛
ハンマー投	6位	高橋明日音
走高跳	7位	後藤 和香
4×400m R	7位	及川・及川・新田・泉



高総体県大会

男子総合	6位	
トラックの部	8位	
フィールドの部	4位	
400m	1位	藪崎 凌
三段跳	1位	渡辺 桜舞
5000m W	2位	木田 玄貴
棒高跳	2位	佐々木 湊
走幅跳	2位	渡辺 桜舞
八種競技	5位	杉澤賢太郎
男子4×400m R	6位	永淵・藪崎・高橋・三浦
走高跳	7位	佐藤 宙哉
三段跳	8位	阿部 夏希
女子総合	3位	
トラックの部	6位	
フィールドの部	2位	
棒高跳	1位	松田 伽音
5000m W	2位	鈴木 あこ
	5位	中神 みう
砲丸投	3位	菅原 風菜
円盤投	3位	菅原 風菜
七種競技	3位	庄司 菜月
400m	5位	高瀬 未優
走幅跳	4位	庄司 菜月
やり投	4位	千田 寧々
走高跳	5位	後藤 和香
ハンマー投	5位	佐藤 瑠愛
七種競技	5位	泉 有珠
女子4×100m R	6位	泉・及川・庄司・八重樫
女子4×400m R	6位	高瀬・及川・及川・新田
三段跳	7位	菅原 怜
東北大会		
三段跳	2位	渡辺 桜舞 (インターハイ出場)

400m	3位	藪崎 凌	(インターハイ出場)
5000m W	3位	木田 玄貴	(インターハイ出場)
棒高跳	2位	松田 伽音	(インターハイ出場)
砲丸投	4位	菅原 風菜	(インターハイ出場)
棒高跳	8位	及川さくら	
七種競技	8位	庄司 菜月	

岩手県選手権大会(国体予選)

2部走幅跳	3位	渡辺 朝陽
5000m W	4位	木田 玄貴
三段跳	4位	渡辺 桜舞
2部400m	6位	永淵 壮吾
2部走幅跳	7位	阿部 夏希
5000m W	8位	平 陽斗
2部やり投	8位	山下 駿
棒高跳	2位	及川さくら
ハンマー投	3位	佐藤 瑠愛
国スポ300m	3位	高瀬 未優
砲丸投	4位	菅原 風菜
円盤投	5位	菅原 風菜
2部走幅跳	6位	佐藤 心咲
走高跳	8位	小野 詩奈
ハンマー投	8位	千田 杏菜



インターハイ

400m	決勝20位	藪崎 凌
5000m W	決勝27位	木田 玄貴
三段跳	予選B組 19位	渡辺 桜舞
棒高跳	記録なし	松田 伽音
砲丸投	予選A組 17位	菅原 風菜

ソフトテニス部

高総体県大会

男子個人戦

第1位	八島 銀音・長根山桜太郎	(インターハイ・東北大会出場)
第2位	千田 琉碧・高橋 怜音	(インターハイ・東北大会出場)
第5位	新倉 健誠・柏崎 瑛仁	(インターハイ・東北大会出場)

4回戦	佐藤 駿・山室 晴廉
4回戦	秋田 悠希・平 果深
2回戦	高橋 颯馬・高橋 昂希
2回戦	佐藤 佑樹・吉田 颯真

女子個人戦	3回戦	傳福 梨桜・菅原 愛未
	2回戦	鈴木 沙奈・佐藤 想
	1回戦	小田島侑美・土田 潤和

男子団体戦

1位		
2回戦	黒北 3-0	盛岡一
3回戦	黒北 3-0	盛岡農
準々決勝	黒北 2-0	一関二
準決勝	黒北 2-1	岩手
決勝	黒北 2-1	一関学院 (インターハイ・東北大会出場)



女子団体戦

2回戦	黒北 1-2	宮古
-----	--------	----

東北大会

男子個人戦

2回戦	八島 銀音・長根山桜太郎
1回戦	千田 琉碧・高橋 怜音
1回戦	新倉 健誠・柏崎 瑛仁

男子団体戦 予選リーグ敗退

1回戦	黒北 1-2	ウルスラ英智
2回戦	黒北 1-2	山形市立商



3回戦 黒北 1-2 秋田令和
 インターハイ
 男子個人戦 4回戦進出 八島 銀音・長根山桜太朗
 3回戦進出 千田 琉碧・高橋 怜音
 1回戦敗退 新倉 健誠・柏崎 瑛仁
 男子団体戦 2回戦進出 1回戦 黒北 2-1 駒大高(東京)
 2回戦 黒北 0-3 尽誠学園(香川)

第35回岩手県ジュニア選抜ソフトテニス選手権大会

男子シングルス 1位 八島 銀音 (全国大会出場)
 3位 山室 晴廉

男子ダブルス

2位 佐藤 駿・山室 晴廉 (全国大会出場)
 3位 八島 銀音・長根山桜太朗、千田 琉碧・高橋 怜音
 女子シングルス ベスト8 傳福 梨桜
 女子ダブルス 3回戦 傳福 梨桜・菅原 愛未

ハイスクールジャパンカップソフトテニス2025

シングルス 1回戦敗退 八島 銀音
 ダブルス 予選リーグ敗退 佐藤 駿・山室 晴廉

国スポ選手選考大会

シングルス 1位 八島 銀音 (県代表に選出)
 ダブルス 4位 八島 銀音・柏崎 瑛仁
 予選リーグ敗退 佐藤 駿・吉田 颯真

ラグビー部

高総体県大会

優勝 1回戦 黒北 72-0 合同B
 準優勝 黒北 47-14 黒工
 決勝 黒北 15-5 盛工

東北大会

I部準優勝 1回戦 黒北 25-17 仙台育英
 準優勝 黒北 35-7 青森山田
 決勝 黒北 5-29 秋田工業

令和7年度第12回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会 岩手県予選

優勝 1回戦 黒北 46-12 一関工
 準決勝 黒北 43-0 黒工
 決勝 黒北 29-7 盛工

令和7年度第12回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会 全国大会

予選プール
 黒北 19-28 東海大静岡翔洋 黒北 21-43 早稲田佐賀
 ボウルトーナメント 7位
 黒北 26-12 倉吉東
 黒北 21-28 高川学園
 黒北 10-40 日本航空



硬式野球部

全国高等学校野球選手権岩手大会

1回戦 黒北 1-4 花巻北
 春季東北地区高等学校野球岩手県大会地区予選
 1回戦 黒北 3-11 花巻南(7回コールド)
 敗復1回戦 黒北 7-3 黒工
 敗復2回戦 黒北 3-12 花巻北(8回コールド)



サッカー部

高総体県大会

2回戦 黒北 2-2 江南義塾(PK 5-4)
 3回戦 黒北 0-7 盛岡商業

バスケットボール部

高総体県大会

男子 3回戦敗退 2回戦 黒北 83-47 釜石商工
 3回戦 黒北 58-73 花巻東
 女子 2回戦敗退 黒北 38-76 一関学院

バレーボール部

高総体県大会

女子 1回戦敗退 黒北 1-2 盛岡商業
 男子 2回戦敗退 1回戦 黒北 2-0 一関高専
 2回戦 黒北 0-2 宮古

バドミントン部

高総体県大会

男子学校対抗 3位
 2回戦 黒北 3-0 盛岡三
 3回戦 黒北 3-2 花巻北
 準々決勝 黒北 3-1 釜石
 準決勝 黒北 0-3 花北青雲
 女子学校対抗
 1回戦 黒北 3-0 盛岡中央
 2回戦 黒北 0-3 前沢
 男子ダブルス
 2回戦敗退 小原 優大・藤澤 幸永
 1回戦敗退 高橋 悠介・昆 拓

国体予選

岩手県種目別バドミントン選手権

男子ダブルス 3回戦敗退 今野 僚・森山 蒼志
 男子ダブルス 2回戦敗退 田中 彰悟・菅原 悠汰
 男子シングルス 2回戦敗退 昆 拓、森山 蒼志
 女子ダブルス 3回戦敗退 鈴木 心菜・生形愛玲菜
 女子ダブルス 3回戦敗退 吉田 清楓・八重樫七海
 女子シングルス 2回戦敗退 鈴木 心菜、千葉 心結

卓球部

高総体県大会

男子団体 ベスト16 1回戦 黒北 3-0 江南義塾
 2回戦 黒北 3-0 岩手
 3回戦 黒北 0-3 専大北上

男子個人戦ダブルス

伊藤 颯志・山崎 友翔 2回戦出場
 男子個人戦シングルス
 田中 維風 1回戦出場
 辻 侑李、伊藤 颯志 2回戦出場
 女子団体 ベスト16 1回戦 黒北 3-1 花巻農業
 2回戦 黒北 1-3 盛岡三

女子個人戦ダブルス

越田 結・中村 梨胡 2回戦出場
 女子個人戦シングルス
 千葉 愛未 1回戦出場 中村 梨胡 2回戦出場

柔剣道部(柔道)

高総体県大会

男子団体
 1回戦 黒北 3-0 紫波総合 2回戦 黒北 0-5 専大北上
 女子団体
 1回戦 黒北 0-3 南昌みらい
 男子個人 ベスト8 平 結人
 2回戦 齋藤 勇貴 1回戦 岩淵 恵多
 女子個人 1回戦 中田 千晴
 1回戦 及川 伶

柔剣道部(剣道)

高総体県大会

男子団体予選リーグ

黒北 0-4 南昌みらい 黒北 0-4 盛岡三

女子団体トーナメント1回戦

黒北 0-5 盛岡北

男子個人

3回戦 榎原 諒大

2回戦 後藤 知里・小原 来仁・平野 裕士

1回戦 千葉 光洋

女子個人

3回戦 伊藤 雪乃 2回戦 千葉 園子 1回戦 播磨 美聡

弓道部

高総体県大会

男子団体

及川・二瓶・千葉・平川・齋藤 40射10中(予選不通過)

女子団体 ベスト8

高橋明里・高橋果歩・柴田莉緒・菊池萌々・菊池倫世

高橋美空・佐藤真輝 80射32中

自然科学部(フィールド班)

高総体登山競技県大会

オープン参加 宮腰・鈴木・佐藤・三浦

水泳部

高総体県大会

男子100m バタフライ	2位	立花 蒼來
男子50m 自由形	4位	立花 蒼來
男子200m 平泳ぎ	6位	泉澤 悠人
男子100m 背泳ぎ	7位	伊藤 泰史
男子200m 背泳ぎ	8位	伊藤 泰史
男子400m 個人メドレー	3位	柄谷 匠哉
男子200m 個人メドレー	3位	柄谷 匠哉
男子400m 個人メドレー	5位	佐々木 琉之介
男子200m 個人メドレー	4位	佐々木 琉之介
男子100m 平泳ぎ	8位	高橋 東希
男子200m 平泳ぎ	5位	高橋 東希
男子100m バタフライ	8位	高橋 悠
男子200m バタフライ	6位	高橋 悠
男子4×100m フリーリレー	3位	佐々木・柄谷・立花・高橋
男子4×200m フリーリレー	3位	立花・高橋・柄谷・佐々木
男子4×100m メドレーリレー	3位	佐々木・柄谷・立花・高橋
女子100m 背泳ぎ	7位	小笠原佳穂
女子200m 背泳ぎ	7位	小笠原佳穂
女子100m 平泳ぎ	8位	浅沼 成美
女子100m 平泳ぎ	5位	廣野 桃子
女子200m 平泳ぎ	5位	廣野 桃子
女子100m バタフライ	3位	太田 愛莉
女子200m バタフライ	4位	太田 愛莉
女子100m 自由形	1位	小原 紫鈴
女子200m 自由形	1位	小原 紫鈴
女子4×100m フリーリレー	4位	小笠原・廣野・太田・小原
女子4×200m フリーリレー	4位	小原・小笠原・廣野・太田
女子4×100m メドレーリレー	3位	小笠原・廣野・太田・小原

東北大会

男子100m バタフライ	11位	立花 蒼來
男子50m 自由形	決勝6位	立花 蒼來
男子200m 平泳ぎ	40位	泉澤 悠人
男子100m 背泳ぎ	45位	伊藤 泰史
男子200m 背泳ぎ	43位	伊藤 泰史
男子400m 個人メドレー	23位	柄谷 匠哉
男子200m 個人メドレー	17位	柄谷 匠哉
男子400m 個人メドレー	20位	佐々木 琉之介
男子200m 個人メドレー	20位	佐々木 琉之介
男子100m 平泳ぎ	41位	高橋 東希

男子200m 平泳ぎ	33位	高橋 東希
男子100m バタフライ	32位	高橋 悠
男子200m バタフライ	33位	高橋 悠
男子4×100m フリーリレー	14位	佐々木・柄谷・立花・高橋東
男子4×200m フリーリレー	15位	立花・高橋東・柄谷・佐々木
男子4×100m メドレーリレー	12位	佐々木・柄谷・立花・高橋東
女子100m 背泳ぎ	37位	小笠原佳穂
女子200m 背泳ぎ	37位	小笠原佳穂
女子100m 平泳ぎ	41位	浅沼 成美
女子100m 平泳ぎ	20位	廣野 桃子
女子200m 平泳ぎ	18位	廣野 桃子
女子100m バタフライ	11位	太田 愛莉
女子200m バタフライ	決勝8位	太田 愛莉
女子100m 自由形	決勝1位	小原 紫鈴 (インターハイ出場)
女子200m 自由形	決勝1位	小原 紫鈴 (インターハイ出場)
女子4×100m フリーリレー	16位	小笠原・廣野・太田・小原
女子4×200m フリーリレー	棄権	小原・小笠原・廣野・太田
女子4×100m メドレーリレー	決勝10位	小笠原・廣野・太田・小原

文化 部

囲碁将棋部

第49回全国高校囲碁選手権岩手県大会

男子団体戦A級 第5位

男子団体戦B1級 第2位

書道部

第23回岩手県高等学校書道作品コンクール

奨励賞 小出 真綾

第30回全日本高校・大学生書道展

優秀賞 及川 陽向・小出 真綾

放送部

第48回県高総文祭放送部門大会

兼第72回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会

アナウンス部門 入選 及川 咲花 10位相当

朗読部門 入選 千葉 安珠 9位相当

創作テレビドラマ部門

入選 槻木 晴輝 3位「ニセ友」

創作ラジオドラマ部門

最優秀賞 千葉 安珠 1位「トイレノカミサマ」(全国大会出場)

吹奏楽部

第63回岩手県吹奏楽コンクール中央地区大会

高等学校の部 金賞 (県大会出場)

第63回岩手県吹奏楽コンクール

高等学校の部 金賞

写真部

第52回高校生フォトコンテスト

4席 折笠 佑乃 5席 菊地 瑞望

高文連夏季写真コンテスト

モノクロ

最優秀賞 菊地 瑞望

優良賞 菅野睦月・菊地瑞望・折笠佑乃・高橋いぶき・田代 希

入選 小林 るい・伊藤 心桜

演劇部

第51回岩手県高等学校演劇発表大会県南地区予選

優秀賞(県大会推薦)

演技賞 那須 帆夏

音楽部

第77回全日本合唱コンクール岩手県大会 銅賞

黒陵祭 8月29・30日



職員紹介

①担当 ②教科 ③部活動顧問 ④高校時代好きだった
有名人・芸能人など

金濱 千明



②数学
④小田和正

校長

田代 徹



②理科 ④吉川英治
([「三国志」を書いた作家])

副校長

木下 博章



④中山忍

事務長

1学年

伊藤 貴樹



①1年1組
②地歴公民
③硬式野球
④野茂英雄

小原 知佳子



①1年1組
②英語
③吹奏楽
④スビッツ

石井 晴



①1年2組
②英語
③陸上競技
④Mr.Children

鈴木 徹



①1年2組
②地歴公民
③ラグビー
④Hall&Oates

小岩 優子



①1年3組
②国語
③バレーボール
④荒川静香

柴内 崇史



①1年3組
②地歴公民
③卓球
④原辰徳(巨人監督時代)

安藤 綾二



①1年4組
②理科
③ソフトテニス
④ジューコ、アルシンド

阿部 潔司



①1年4組
②国語
③美術
④今井美樹

内田 光明



①1年5組
②理科
③弓道
④おっくん(RAG FAIR)

磯部 真理子



①1年5組
②音楽
③音楽
④阿部寛(今も好きかも)

川口 倫



①1年6組
②保健体育
③ソフトテニス
④宮沢りえ

阿部 佳子



①1年6組
②数学
③バドミントン
④チエッカーズ

菊池 洋右



①1学年付
②数学
③サッカー
④藤川創平、西之園萌絵

菊地 敬太



①1学年付
②保健体育
③陸上競技
④降谷建志

2学年

及川 実愛



①2年1組
②国語
③吹奏楽
④星野源(今も大好き!)

小野寺 弘幸



①2年1組
②理科
③卓球
④辛島美登里

佐藤 牧人



①2年2組
②保健体育
③硬式野球
④LINDBERG

川崎 博子



①2年2組
②国語
③演劇
④小田和正

鈴木 竜矢



①2年3組
②数学
③柔剣道
④ナリタプライアン

及川 宏明



①2年3組
②英語
③バレーボール
④坂本龍馬、兼好法師

菊池 崇



①2年4組
②数学
③ラグビー
④GLAY、浜崎あゆみ

早川 佳代子



①2年4組
②理科
③囲碁将棋
④浜崎あゆみ

飯野 勇人



①2年5組
②数学
③バドミントン
④ゆず

木村 美恵



①2年5組
②英語
③陸上競技
④X JAPAN

伊藤 浩道



①2年6組
②理科
③バスケットボール
④エド・はるみ

三浦 潤



①2年6組
②英語
③水泳
④松田聖子、田原俊彦

佐々木 淳一



①2学年付 ②地歴公民
③放送
④千代の富士、ランディ・バース、尾崎豊

佐藤 麻美



①2学年付
②農産
③硬式野球
④スビッツ

3学年

高橋 知己



- ①3年1組
- ②地歴公民
- ③放送
- ④薬師丸ひろ子

情野 道雄



- ①3年1組 ②数学
- ③弓道
- ④特になし!(リアルの友人等を優先)

三浦 由香



- ①3年2組
- ②家庭
- ③茶道
- ④ボーイ・ジョージ

須藤 行貞



- ①3年2組
- ②英語
- ③サッカー
- ④KYON2

米沢 崇史



- ①3年3組 ②数学
- ③バスケットボール
- ④JUDY AND MARY, Mr.Children

伊藤 諭



- ①3年3組
- ②保健体育
- ③ラグビー
- ④南野陽子

小笠原 直人



- ①3年4組
- ②理科
- ③サッカー
- ④徳永英明

熊谷 多恵子



- ①3年4組 ②英語
- ③音楽
- ④本田恭章(誰も知らないよね...)

昆 靖智



- ①3年5組 ②理科
- ③吹奏楽
- ④伊藤麻衣子、渡辺貞夫(ナベサダ)

高屋 恵理



- ①3年5組 ②地歴公民
- ③書道
- ④仲間由紀恵(ごくせんのヤンクミ!)

切田 望



- ①3年6組
- ②国語
- ③柔剣道
- ④spitz(今も好きです)

千葉 貢



- ①3年6組
- ②英語
- ③GMC
- ④松任谷由実

日當 貴志



- ①3学年付
- ②国語
- ③水泳
- ④中森明菜

利府 崇



- ①3学年付 ②数学
- ③自然科学
- ④Sting, The Police, George Michael

高橋 深雪



- ①3学年付
- ②理科
- ③写真
- ④横原敬之

学年外

吉田 文夫



- ①非常勤講師
- ②理科
- ④吉田拓郎

細川 泰史



- ①非常勤講師
- ②美術

原田 祐参



- ①非常勤講師
- ②地歴公民
- ④ジャッキー・チェン

中嶋 敏生



- ①非常勤講師
- ②書道

伴地 慶介



- ①非常勤講師
- ②情報

クラブモータ



- ①ALT
- ②英語
- ④PewDiePie (YouTuber)

濱田 清一郎



- ①主任主査
- ④三遊亭円楽

高橋 千鶴



- ①主事
- ④AKB48

池田 空



- ①主事
- ④堀北真希

及川 光博



- ①ポイラー 技士兼 学校技術員
- ④NSP

大向 信江



- ①教員業務等支援職員
- ④田原俊彦

小屋敷 盛幸



- ①非常勤学校技術員
- ④舟木一夫

廣野 由佳



- ①非常勤学校技術員
- ④ボン・ジョヴィ

佐藤 勝



- ①校務補助員
- ④METALLICA



令和7年度PTA役員	会長	太田 宣承		3学年	委員長	高橋 慶吉	
	副会長	高橋 慶吉	松村 大成	2学年	副委員長	和賀 千穂	
		和賀 千穂	片方 寛之		委員長	松村 大成	
	会計監査	田代 徹	藤田 美知樹	平 知己	1学年	副委員長	田中 江美
		佐藤 修	佐藤 修	廣瀬 典雄		委員長	片方 寛之
		榑原 志朗	榑原 志朗	菊池 陽一朗		副委員長	池田 裕徳
					菊池 洋右		



対面でのコミュニケーションを!

校長 金濱 千明

会員の皆様には、日頃から本校の教育活動に対し多大なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

今年度前半の黒陵は学校全体が活気に満ち、生徒の頑張りが日々の雰囲気をも明るくしてくれていたと感じております。早速4月からラグビー部、ソフトテニス部の全国大会出場権獲得の朗報が入り、その後も東北大会でのラグビー準優勝、水泳2種目優勝をはじめ各部がそれぞれの舞台上で輝きました。(詳細は「活動の記録」のページをご覧ください。)これらの成果は、日々の積み重ねの結果であり、生徒の頑張りを心から誇りに思います。

さて、昨今スマートフォンやSNSの影響が教育の現場でも懸念されているところですが、関連して最近聞いた講演の内容から気になる話題を紹介します。その講演は元京都大学総長で人類学者の山極壽一氏によるものでした。その内容は、「人は相手の白目を見ることによって、相手の内面の動きをモニターしている」という話です。比較的、人間に近い種と言われるゴリラやチンパンジーでもそうしたことは無く、人だけが相手の白目の動き(本当の表情)を見て、相手の感情を推し量るとのことです。まさに「目と目で通じ合う」わけです。対面して相手の目を見て対話することで感じていることを読み、共同作業によって文明や文化を築いてきた私たち人類が、近年ではインターネットという世界を介して意思疎通をし始めている状況です。そのことが人類の共感能力の低下や信頼関係の喪失につながるのではないかと懸念を抱い

ているとのことでした。その話を聞いて、思春期の中高生をもつ親世代が抱える「中学生になったら家に帰ってきて学校のことあまり話さなくなった」とか、「最近、部活動で忙しくなってちゃんと話していない」ような状況を想起しました。それくらいはよくある話なのですが、聞いた話では「同じ家に暮らしているながら、用事があるときはLINEでやり取りしていて、最近は面と向かって子どもと話をしていない」という家庭もあるようです。山極先生のお話に照らして考えると、人と人との信頼関係を構築する「相手の目を見て対話する」ことを放棄しているように感じますし、相手の表情を観察して慮ることも起こらないので、「配慮に欠ける人」になる懸念もあります。

また、山極先生は「信頼感というのは、実は内容じゃなくて、時間が担保するものです。二人で何をしたかってことではなくて、二人でどのくらい長くいたかということ、それが信頼感を担保する。現代の効率化・経済化の社会というものは、時間というものをコストだと思っている。でも、時間というのは、長い人類の進化の間、それはコストではなく、大切な宝だった。」ということも主張しております。まさに、その通りだと思います。子どもが成長していく過程で、親子や家族が顔と顔をつき合わせて、相手の目を見て対話する。そうした時間を積み重ねていくことが、信頼関係や自己肯定感を育てていくものと改めて感じました。もちろん、現代の便利さを否定するつもりはありませんので、スマートフォンもSNSも利用はするのですが、やはり「対面のコミュニケーション」を大切にしたいと思いました。

最後に、引き続き、皆様のご支援を仰ぎながら今年度後半も進んで参りたいと存じますので、よろしく願い申し上げます。



『私の正しさの危うさ』

PTA会長 太田 宣承

今朝、大学生の娘と口論になった。私の質問に対して、明らかに適当な答え方をした娘に頭にきた私は、声を張り上げて怒鳴ってしまった。娘は負けじとやってきた。『何でも私だけ言われなきゃいけないの!いつも私だけじゃん!』と。私は、ここ数日の娘の態度や言動に積もり積もっていたものもあり、『お前がそういう人を馬鹿にした態度というか、自己都合の態度をとるからだろうが!』と続けた。すると娘が言った。『いつも父は、そうやって自分の正しさを押し付けてくるじゃん!自分が絶対正しいと思っているから、絶対謝らないじゃん!』

…ここから先は泥仕合なので、詳細に綴ることは止めにするが、まあ、どちらも自分の正当性を主張するだけの言い争いというもの、いつも悲しさを孕むものであると後になって気づく。気づくのだが、その言い争いのシーンを思い返せば、再び、『俺は間違っていない!親なんだから、正しいこと言う務めがあるだろうが!』と蒸し返してしまう哀れな自分を観る。

しかし、時間の経過と共に、娘の言う通りなのだと痛感する。私が正しい、自分の正しさが絶対だと思い込んでいる私の愚かさ、至らなさを教えてくれた娘の生きた言葉であったと。

心理学者であり、教育学者でもある河合隼雄師は、『親の命令が画一的で、一から十まできちんと統制がとれている家庭の子は

危険です。それに対して多少の悪さやいたずらをしてもらっても大目に見てもらえる家庭の子は、あまり心配なくてもいい。』とされている。さらには、『子どもたちは大人の根本姿勢をすぐ見破る力を持っている。』と仰っている。

そうなのだ。根本姿勢がブレているにも関わらず、それに気づこうともしない私を見破り、教示してくれている存在がすぐ目の前の我が子なのだを知る瞬間なのである。

結びに、『デンマークサッカー協会 少年指導10カ条』を紹介し、筆を置く。

1. 子どもたちはあなたのモノではない。
2. 子どもたちはサッカーに夢中だ。
3. 子どもたちはあなたとともにサッカー人生を歩んでいる。
4. 子どもたちから求められることはあってもあなたから求めてはいけな
5. あなたの欲望を子どもたちを介して満たしてはならない。
6. アドバイスはしてもあなたの考えを押し付けてはいけな
7. 子どもの体を守ること。しかし子どもたちの魂まで踏み込んではいけな
8. コーチは子どもの心になること。しかし子どもたちに大人のサッカーをさせてはいけな
9. コーチが子どもたちのサッカー人生をサポートすることは大切だ。しかし、自分で考えさせることが必要だ。
10. コーチは子どもを教え導くことはできる。しかし、勝つことが大切か否かを決めるのは子どもたち自身だ。